

導電添加剤を加えるだけで帯電防止性能を発揮！

静電気対策

コンク水性二液ウレタン樹脂塗料

フロアトップアクア フォルティス

帯電防止仕様

静電気トラブルによる異物付着や機器の誤動作などで困っている現場の作業環境を改善します。



漏洩抵抗値

$10^5 \sim 10^8 \Omega$ (JIS C 61340-4-1 規格に従って設計)

特 長

1. 異物付着の原因となる静電気トラブルを防止します。
2. 水性で低臭なので、塗る人に優しく、使いやすいので自社施工も可能です。
3. 既存塗膜の上から塗替えが可能で作業環境改善ができます。

用 途

- ・異物付着を嫌うプラスチック等の成型品を製造する工場
- ・機器の誤作動を予防したい精密機械工場

受注生産色

グリーン、ライムグリーン、ディープグリーン、サマーグリーン、アメリカングレー、ナチュラルグレー

※黒系のフォルティス導電添加剤を加えた際、指定された受注生産色になるよう色を製造します。
※指定色も承ります。

(例)

フロアトップアクア フォルティス		導電添加剤		添加後
導電 #27 ナチュラルグレー	+		=	#27 ナチュラルグレー
				
#27 ナチュラルグレー (標準色)	+		=	濃色グレー
				

ATOM^{IX}

各製品に対する導電添加剤の配合

■ 下塗り工程

配合比（重量比）主剤：硬化剤：導電添加剤＝5:0.5:1

製品名	荷姿
フロアトップアクアプライマー ハエレオ	5.5kg(主剤 5kg: 硬化剤 0.5kg)
ハエレオ導電添加剤	1kg (グレー系粉体)



ハエレオ導電添加剤

■ 上塗り工程

配合比（重量比）主剤：硬化剤：水：導電添加剤＝12:1.5:0.75:1.5

製品名	荷姿
フロアトップアクア フォルティス	13.5kg(主剤 12kg: 硬化剤 1.5kg)
フォルティス導電添加剤	1.5kg (黒色液体)



フォルティス導電添加剤

※ハエレオ導電添加剤とフォルティス導電添加剤は別の製品になります。

塗装仕様

コーティング帯電防止工法（コンクリート面）

[工法記号：AQ-UWS-ASH]

工程	製品名	混合比	塗布量 (kg / m ²)	塗装間隔 (時間 / 23℃)
下地処理	施工仕様書をご参照ください。			
プライマー	フロアトップアクア プライマーハエレオ + 浸透添加剤	主剤 5 : 硬化剤 0.5 浸透添加剤 2	0.1	0.5 以上
アース接地	施工仕様書をご参照ください。			
下塗り	フロアトップアクア プライマーハエレオ + 導電添加剤	主剤 5 : 硬化剤 0.5 ハエレオ 導電添加剤 1	0.05	2 以上
上塗り	フロアトップアクア フォルティス + 導電添加剤	主剤 12 : 硬化剤 1.5 : 水 0.75 フォルティス 導電添加剤 1.5	0.13	1 以上
上塗り	フロアトップアクア フォルティス + 導電添加剤	主剤 12 : 硬化剤 1.5 : 水 0.75 フォルティス 導電添加剤 1.5	0.13	-

※注意：フロアトップアクア フォルティスやハエレオに導電添加剤を加える時は、電動攪拌機による攪拌が必要です。

注意事項

1. 塗装（施工）前の注意

- (1) 5℃以下の場合には、塗装を避けてください。
- (2) 降雨・降雪・高湿・高温または低温時は、作業環境を整えてから施工してください。
- (3) 下地調整は塗料の付着力を決定する重要な工程です。施工仕様書等を良くお読みの上、充分注意して行ってください。

2. 塗装（施工）中の注意

- (1) 下地が濡れている場合には、十分に乾燥させてから次の工程に着手してください。
- (2) プライマーの乾燥後、時間を開け過ぎると、上塗り塗料との付着力が低下する場合があります。プライマーとその次の工程までは、同一日に塗装する様をお願いします。
- (3) 塗装中は、換気を良くしてください。
- (4) 二液性塗料の計量、混合攪拌は、はかりおよび電動攪拌機を用いて行い、可使時間（ポットライフ）にも充分注意して塗装してください。
- (5) 塗料を小分けする場合は、必ず小分け前に充分攪拌し、均一にした後にはかりを使用して計量、混合してください。

3. 塗装（施工）後の注意

- (1) 湿度が高いとき、気温の低いときは乾燥が遅れる場合があります。塗装工程では常に乾燥状態を確認してから次の工程に入ってください。
- (2) 養生時間 歩行開放＝16時間 重量物開放＝48時間（気温23℃・湿度50%）
- (3) 塗装用具等を洗浄した水等を、河川や湖沼へ流したりしないようご注意ください。
- (4) 残った塗料は、蓋を完全にし、直射日光や-5℃以下の場所を避けて保存してください。

4. 塗装面別の注意

- (1) 新設コンクリートは最低4週間以上の養生が必要です。素地コンクリートに水分が多い場合は塗装を避けてください。塗装前に素地面にポリシート（1m²以上）を張り付け、翌日、素地面が黒くなったり、ポリシート内面に水滴の付着がないことを確認した後塗装してください。
(ケット水分計HI-520で測定した場合の水分量がDモードで700以下、チャンネル4で5%以下を目安にする)
- (2) 風化したコンクリート、雨に打たれたり凍結により強度のないコンクリートの場合はご相談ください。

5. アース設置に関しましては、事前に当社までお問い合わせください。

6. 全般的注意

- (1) 製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項およびSDS（安全データシート）をよくお読みください。
- (2) 使用中、使用後ともに換気をよくしてください。
- (3) 改良等のため、①製品の中身、仕様 ②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- (4) 当販促物に表示してあります塗り面積、工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。
- (5) 製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。またご使用方法等につきましてご不明な点がございましたら、必ずご使用前に当社までお問い合わせください。

アトミクス株式会社

塗料事業部

<https://www.atomix.co.jp/>

〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL.03-3969-3125(直通) FAX.03-3968-7300

■本 社 ■大 阪 支 店 ■仙 台 営 業 所 ■新 潟 営 業 所 ■横 浜 営 業 所 ■名 古 屋 営 業 所

■広 島 営 業 所 ■福 岡 営 業 所 ■加 須 受 注 センター ■加 須 工 場

事業所情報



工場塗装ガイドの
サイトはこちら



241104KO-①